**第97回天皇杯･第88回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会**

**富山県代表決定戦　大会事前提出資料**

この内容は上位団体の指針等々により、逐次見直すことがあり得ることをご留意ください。

大会参加者全員にご周知ください。**必ず守ってください。**

これはどの試合会場共通の注意事項、実施事項であります。

各会場についての個別注意事項がありましたら、後日連絡します。

**１．大会事前提出事項**

　1)大会に参加される都度、当日参加者名簿を大会本部に提出ください。帯同審判員含む。

(フォーマットは「エントリーシート」にて)チーム感染責任者(事前、大会実施中、

事後において連絡を取るため)を設定して、連絡先を大会本部に連絡してください。

　　(下記「健康チェックシート」に記載される方が責任者の場合はそれにて兼用します。)

　2) 大会に参加される都度、チーム感染責任者は大会参加2週間前における各チーム参加者

全ての健康状態を添付資料「健康チェックシート」の必要事項記載してもらい、各参加者の

健康状態を把握してチェックシートの下段にある確認日を記載して大会当日本部に提出

ください。帯同審判員含む。(厳守)

「健康チェックシート」は各チームにおいて人数分用意ください。

　　**大会当日、体調不良の方、体温37.5度以上の方は来場はしないでください。**

　　**各チームは選手、スタッフ関係者以外の来場は控えてください。**

**チーム感染責任者は大会当日のチーム参加者の健康状態を把握しておいてください。**

　**※上記1)、2)については大会参加される都度(勝ち上がったチームはその都度)提出ください。**

**２．出場チームにて用意してほしい物**

　・除菌シートもしくは洗浄用アルコール＆布巾→ベンチ洗浄用

　・消毒用アルコール→選手・スタッフ手洗浄用

　・ゴミ袋

**３．会場関係**

　1)各会場に入場される際は必ず手を消毒して入場ください。

　　入退場は密集しないように配慮してください。

　2)入退場時は必ずマスクを着用してください。エントランス、観客席等共用エリアでも

　　マスクを着用ください。TO担当も必ずマスクを着用ください。

　3)試合待機チームは観客席にて密集を避け(1.5～2ｍ空ける)、大声での会話は控えて下さい。

　4)**着替えは必ず更衣室**にて行ってください。その時も「３密」とならないよう十分に配慮

ください。会話は最小限にて。

　5)更衣室に入られる際は必ず手を消毒してください

6)各チームにて発生したゴミ(テーピング、マスク、ティッシュペーパー、除菌シート、

ペットボトル等々)は各チームが責任をもって持ち帰ってください。

**会場の設置ゴミ箱には入れない事。**

試合中に発生したゴミ(テーピング、マスク、ティッシュペーパー等)についても

各チームゴミ袋を用意して持って帰って下さい。

処置後の手の消毒等々徹底ください。

　　ゴミの処置方法については各チーム事前に周知、徹底しておいてください。

　7)試合中は体育館フロアーにエントリーに記載されている方以外は入らないでください。

**４．試合運営**

1)前の試合ハーフタイムの次試合のアップは禁止とします。

2)試合と試合の間に換気(会場出入口解放)を行いますので、各チームご協力ください。

　3)試合と試合の間の時間は従来より長くとっています。次試合のチーム関係者は前試合のチーム

が会場より全員退出されてから入場ください。

　　入場時、待機中、退出時も、密にならないよう十分注意して待機ください。

　4) 試合中フロアの汗等々拭きとる時は通常通りモップを使用ください。

　5)試合中必要に応じてボールを拭きます。布巾については本部にて用意しますので

　　それを使用ください。

　6)試合が終ったチームは使用したベンチを各チームにて用意した除菌シート等にて消毒して

　　ください。その時のゴミは各チームにて持ち帰ってください。

　7)試合が終ったらその時のＴＯチームにおいてＴＯテーブル、筆記用具等々、チームにて

　　用意した除菌シート等にて洗浄ください。ご協力お願い致します。

　8)片付け

　　使用した用具(ゴール、TOセット、机、椅子、使用したモップ取手など)は各チームにて用意

した除菌シート等にて消毒した後の片付けとなります。ご協力の程よろしくお願い致します。

更衣室についても、最後のチームにて等にて消毒して退出ください。

　　最後のチームには負担をおかけすると思いますが、ご協力くださいますようお願い致します。

9)試合等が終わったチームは速やかにお帰りください。

　　その他注意事項等については、会場職員に確認して頂き対応ください。

　以上を実施しても感染リスクをゼロにすることは不可能です。万が一感染が発生しても、

大会主催側では責任を負えません。その点を理解して各チーム、各自十分感染対策を行って

参加してください。

　マスクの着用により熱中症等の発症リスクが高まります。こまめな水分補給を心がけて

ください。

　これからは今まで以上に皆さん協力なしには各大会の運営は不可能であります。

　感染防止対策を行いながらの運営にご協力の程よろしくお願いします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以　上